3337	鴨谷　康隆	ネギ	岩津ねぎ

施肥　　有機質・土壌改良剤・化学肥料など（購入の場合はメーカー名記入）

＜土づくりの使用資材・肥料について＞

使用量はkg/10a

商品名	原料	メーカー(購入先)	全N%	化成N%	全P%	化成P%	全K%	化成K%	有機率(%)	使用目的	計画 使用量	計画 使用時期	計画 回数	計画 化成窒素kg	実績 使用量	実績 使用時期	実績 回数	実績 化成窒素kg
ファームパワーフィッシュ	魚由来水溶性たんぱく質、微量要素	高砂飼料工業(株)	7	0	4		2		100	元肥	64.5	6,9,10月	3	0.0	64.5	6,9,10月	3	0.0
T-15 (15%醸造酢)	アルコール　150倍	但馬醸造所								追肥	100L	1～2週間に1回、8～10月末	6	0.0	100L	1～2週間に1回、8～10月末	6	0.0
葱師のこだわり培土	赤玉土、ピートモス、バーミキュライト、腐植質等	negibitoカンパニー	0.1		0.8		0.05		100	苗培土	150L	4月	1	0.0	150L	4月	1	0.0
葱師のこだわり覆土	赤玉土	negibitoカンパニー	0		0		0			苗覆土	24L	4月	1	0.0	24L	4月	1	0.0

【慣行農法との比較】

***化学肥料**

窒素分で比較して　当地比　**不使用**　割減

化学肥料	窒素使用量 (kg/10a)
慣行使用量	51
実績使用量	0

***節減対象農薬**

当地比　**6**　割減

節減対象農薬	実績回数	地域の慣行防除
土壌消毒剤		
除草剤		
殺虫剤		
殺菌剤		
その他薬剤		
合計	9	29

病虫害の防除　　使用した天然防除資材・自作資材・農薬（成長調整剤、展着剤等を含む）

使用量/10a

分類	商品名	原料/成分名	メーカー(購入先)	使用目的	計画 希釈倍率	計画 使用量	計画 使用時期	計画 回数	計画 カウント	実績 希釈倍率	実績 使用量	実績 使用時期	実績 回数	実績 カウント	使用回数上限 商品	使用回数上限 成分
除草	ロロックス	リニュロン		除草	150g	100L		1	1	150g	100L	7/21	1	1	1	1
除草	ナプ乳剤	セトキシジム		除草	200ml	100L		1	1	200ml	100L	7/21	1	1	1	1
殺菌	バリダシン液剤5	バリダマイシン		殺菌	500	100L		1	0	500	100L	8/24	1	0	2	3
殺虫	ベネビアOD	シアントラニリプロール		殺虫	2000	200L		1	1	2000	200L	9/30	1	1	3	4
殺菌	アミスター20フロアブル	アゾキシストロビン	朝来営農センター	殺菌	2000	100L		3	3	2000	100L	9/30,10/21,10/31	3	3	4	5
殺菌	ダコニール1000	TPN		殺菌	1000	100L		1	1	1000	100L	10/6	1	1	3	4
殺虫	トレボン乳剤	エトフェンプロックス		殺虫	1000	100L		1	1	1000	100L	10/6	1	1	2	2
殺虫	グレーシア乳剤	フルキサメタミド	日産化学	殺虫	2000	100L		1	1	2000	100L	10/31	1	1	2	4

備考:

農薬は上記実績以外に、必要があればアミスター20フロアブルを1回使用の可能性。
肥料は記載以外の使用なし。
但馬醸造の高濃度酢(T-15)を、隔週で散布。
夏の酷暑時や、成長期に、アミノ酸供給のため散布。

上滑田475-1の実績。
0.0kg、9回　2024/12/9時点。

9割減、5割減で表示します。

	計画(作業、施肥、防除など)	実績(作業)
1月	追肥、収穫	
2月	収穫	
3月	耕起、収穫	耕起 3/30～
4月	播種	耕転、播種 4/30
5月	耕転、苗作り	耕転、苗作り
6月	耕転、定植、防除	耕転 ～6/15、溝切り、定植 6/16
7月	除草	草取り
8月	追肥、防除、土入れ	草取り、土入れ
9月	土寄せ、追肥	管理機で土寄せ
10月	土寄せ、追肥(上旬と下旬)、防除	管理機で土寄せ
11月	土寄せ、追肥、収穫、防除	管理機で土寄せ
12月	収穫	収穫 12/5～

耕起開始:	令和6年3月30日
終了:	令和6年6月15日
播種開始:	令和6年4月30日
終了:	令和6年4月30日
定植開始:	令和6年6月16日
終了:	令和6年6月16日
収穫開始:	令和6年12月5日
終了:	令和7年3月20日